

Challenger Story

未来を見つけるヒント
～先輩たちが教えてくれます～

2015



広島新卒応援ハローワーク

はじめに

平成27年3月大卒の就職内定率は96.7%となり、リーマンショック以前の水準まで回復しました。

一方、学生の学習環境の確保等の観点から、企業側は、「採用選考に関する企業の倫理憲章」について見直しを行い「採用選考に関する指針」を改定し、大学等側は、就職問題懇談会において就職・採用活動時期の変更を申し合わせ、平成27年度卒業・修了予定者から広報活動を3月1日以降に、選考活動を8月1日以降にそれぞれ変更しました。

しかしながら、企業側の足並みが揃わず、求人公開時期や採用選考時期にばらつき等が生じ、学生側に混乱が見られるなど、今後の動きを注視していく必要があります。

また、雇用環境が売り手市場傾向に転じたとはいえ、依然企業の採用方針は、“質”を重んじる厳選採用が続いていると思われま

す。その“質”を判断するための基準として、社会人基礎力《前に踏み出す力（アクション）、考え抜く力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）》を重視する傾向が高まっていますが、加えて、就職への心構え、本気度も採用基準のひとつとしてクローズアップされるようになってい

ます。こうした傾向に対応するためには、みなさん自身の強みや大切にしている考えと、入社したい会社の理念や社風、具体的な仕事内容を結びつけたイメージをつくりあげることが何より重要です。

しかし、このようなことは頭では理解できても、いざ就職活動に取り組もうとすると、「自分は何がやりたいのか」、「自分に向いている仕事はどこにあるのか」、「就職活動のいったい何から始めたらいいのか」、「エントリー・セミナー・面接…どんな流れになっているのか」など、不安は募り、どのようにしたらよいのか悩み迷う学生の姿が見られます。

就職活動では、このように誰もが迷ったり、悩んだりしますが、自分自身を見つめ直し、将来どんな生活を送りたいかを考える絶好の機会でもあります。

広島新卒応援ハローワークでは、みなさんの不安の解消と一日でも早く内定を獲得していただくため、一人ひとりに応じたサポートで、毎年、多くの学生の自信と希望に満ちた笑顔に接してきました。そうした方々の就職活動におけるプロセスは決して平坦ではなく、みなさんの苦しい現状と共感できる部分が必ずあると思

います。この度、みなさんより一足早く社会人への切符を手に入れた方々の汗と涙と苦悩から笑顔にいたるまでの、就職活動の実体験から「**Challenger Story 2015**」を作成しました。

昨今の国際情勢での、企業文化や独自技術の継承者として、ほかの企業の風土に染まっていない人材である“新卒者”への期待はとても高いと言えます。どんな厳しさにも負けず前に進んでいけば、必ずや明るい未来が待ち受けていること

でしょう。この冊子が、みなさんの就職活動にとって、希望への道標となれば幸いです。

末筆ながら、本誌作成にご協力をいただいた方々に紙面でお礼を申し上げます。有難うございました。今後のご活躍をお祈りしております。

平成27年 8月

広島新卒応援ハローワーク 室長

目次

•Oさんの体験記(製造業・一般事務)	1
•Y・Oさんの体験記(不動産管理業界・事務)	2
•Tさんの体験記(販売職)	3
•T・Tさんの体験記(製造・技術)	4
•Y・Dさんの体験記(大学職員)	5
•H・Mさんの体験記(裁判所事務官・一般職)	6
•企業選び、仕事選びのポイントは?	7
•業界・企業研究はどのようにされましたか?	8
•エントリーシートについて	9
印象に残った質問をおしえてください!	
こたえにくかった質問は?また、その後の対策は?	
•面接について	
印象に残った質問をおしえてください!	10
聞かれてこたえにくかった質問、またその後の対策は?	11
「やってしまった」失敗は?	12
•グループディスカッションについて	
どんなテーマがありましたか?	13
選んだ役割、準備、コツやポイントなど	14
•印象に残っている人事担当者の言葉	15
•選考で特にアピールしたところ	16
•就職活動中に気をつけていたこと	17
•今だから思う・・・やっておけばよかったこと	18
•就職活動を振り返って・・・	
書類作成、面接対策など苦労した点を教えてください。	19
•おすすめ就活グッズです!	20
•後輩へのアドバイス・内定のポイントなど	21-22
•ハローワークを利用したきっかけを教えてください。	23
•ハローワークを利用して良かった点を教えてください!	24

Oさんの体験記

内定先 (製造業・一般事務)



女性 文学部 人文学科

◇エントリー数	約20社	◇説明会参加数	約30社
◇選考に進んだ会社	約12社	◇OB、OG訪問人数	0人
◇就職活動を意識し始めた時期	3年生 12月頃		
◇活動に向けて動き出した時期	3年生 12月頃		
◇選考が始まった時期	4年生 4月頃		
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生 1月頃		

企業選択・説明会・応募先選定

地元での就職を希望していたので、なるべく自宅から通える範囲にある企業や、地域採用枠のある企業を受けました。業種は特に絞らず、事務職を中心に受けました。業種をあまり絞らずに受けたため、企業研究が大変でした。もともと自分を表現することが得意ではなかったため、就活を始めたころは書類も面接もなかなか通らない日々が続きました。もちろん多くの会社を知ることは大切ですが、「数打てば当たる」ではダメだと気が付きました。

履歴書・エントリーシート

自己分析をきちんと行っていなかったため、自己PRはなかなか書くことができませんでした。ハローワークの方に相談したり、添削していただいたりすることで自己PRの内容を固めていきました。

就職活動を振り返って

面接・グループディスカッション

面接は練習不足もあって、しどろもどろになってしまったことがあります。履歴書、志望理由書をしっかり読み込んで、何回もシミュレーション(練習)することを心がけました。グループディスカッションは他の方が書記、時計係などを担当したので決まった役割にはつきませんでした。自分の意見等を言うときは、絶対に黙り込むことはせず、また逆に頑張りすぎて出しゃばらないように心がけました。

その他

実際に就活を行って、自分一人の力で行うことは難しいということを知りました。学生のうちに勉強、バイト、サークル、旅行など、興味のあることにどんどん取り組んで、自分の引き出しをたくさん作ってください。就活では、いろいろな方からアドバイスをもらって、自分らしさを出すことができる会社を見つけてください。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

何社受けても1次選考すら通過することができず、もうどうしたら良いかわからないという時に新卒応援ハローワークを知りました。書類作成や面接練習では丁寧に指導していただいたことで、利用前より自分を表現することに自信ができました。また、相談も親身に乘ってください、自分に合った的確なアドバイスをいただけたことが本当に良かったです。ハローワークに通っていないければ今の自分はいなかったと思います。本当にありがとうございました。

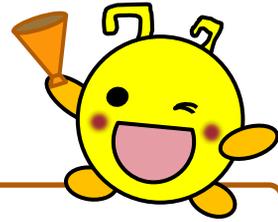
★利用したメニュー (就活ゼミ 相談 書類添削作成 面接練習)

広島新卒応援ハローワークの担当者から

初めてお会いした時なかなか内定しないとのことで落ち込んでおられましたが、3回目にお会いした辺りからやり直す「覚悟」を感じました。事務職に2社応募され応募書類の添削や面接練習を通し、学生時代頑張ってきたことを一緒に深堀をしていくうちいろんな魅力を持たれていることが分かりました。1社目は不採用でしたが2社目の面接は多数の応募者の中で採用されました。

Y・Oさんの体験記

内定先 (不動産管理業界・事務)



女性 教育学部 人間生活系コース

◇エントリー数	約200社	◇説明会参加数	約14社
◇選考に進んだ会社	約5社	◇OB、OG訪問人数	0人
◇就職活動を意識し始めた時期	2年生 10月頃		
◇活動に向けて動き出した時期	3年生 4月頃		
◇選考が始まった時期	4年生 10月頃		
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生 12月頃		

企業選択・説明会・応募先選定

仕事選びのポイントはアルバイト経験(ブライダルサービスのアルバイトをしていました)が活かせるかどうかということです。日経新聞の「日経業界地図」や、マイナビの「業界・職種研究ガイド」等の書籍で研究しました。

履歴書・エントリーシート

私の学生生活は学校の勉強とアルバイトで埋め尽くされていたので、ネタがなくて困りました。学生生活でいろんな人に会って自分という人間をつくり、また、いろんな経験をして得意なこと・苦手なこと・できること等見つけてください。

就職活動を 振り返って

面接・グループディスカッション

「カフェ面接」で、飲み物の代金を支払っていただく場面がありました。部活に所属していたころ、年上の先輩におごっていただくことに慣れていたので、おごっていただくことを当然と思わず、支払っていただく前に自分で払う意思を見せておくべきでした。グループディスカッションではリーダー役にまわらなくても、人の話をしっかり聞き、そのうえで自分の意見を話せば通ります。聞き上手であることや、周囲の人へ気遣いができれば通ります。

その他

企業の需要と自分の希望がマッチしたとき、内定がでます。視野を広く持ってたくさんの企業に出会ってください。また、人より遅くなっても、いい企業に出会えます。内定がなかなか出なくても、腐らず行動を続けてください。最後に、人から見た自分と、自分から見た自分がマッチしている人ほど就活を終えるのが早いと思いました。いろんな人間関係を作っておいて、自分のキャラクターをはっきりとさせておくと、やりたいことや向いていることが見えやすくなると思います。周囲の人との関係を大切にしてください。がんばってください。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

親身になってお話を聞いていただけて心に安心感がもてました。また、求人検索ではリクナビ・マイナビでは見つかることのできなかつた優良企業を見つけることができました。

★利用したメニュー (就活ゼミ **相談** 書類添削作成 面接練習)

広島新卒応援ハローワークの担当者から

ブライダルを目指し頑張ってきたが結果がなかなか出ないとのこと。何社も紹介しましたがブライダルに拘りがあり応募し断られる繰り返しの面談が続きました。ある日事務職で紹介した会社から連絡があり面接を受けたところ内定したとのこと連絡がありました。迷い悩み相談を聞いて気持ちを整理され最後には決められたOさんでした。

Tさんの体験記

内定先 (販売職)



女性 文学部 日本語日本文学科

◇エントリー数	約40社	◇説明会参加数	約17社
◇選考に進んだ会社	約22社	◇OB、OG訪問人数	1人
◇就職活動を意識し始めた時期	3年生 12月頃		
◇活動に向けて動き出した時期	3年生 12月頃		
◇選考が始まった時期	3年生 1月頃		
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生 1月頃		

企業選択・説明会・応募先選定

- ・長く安心して働ける企業
- ・広島が好きなので広島で有名なものを販売したかった。
- ・会社説明会に足を運んだりしていました。

履歴書・エントリーシート

誰かに添削してもらうことが一番だと思います。

就職活動を振り返って

面接・グループディスカッション

面接で聞かれて答えにくかった質問は「苦手な人とどのように接しているか?」⇒答えにくかった質問はノートにまとめて、どのように言ったらよかったか書き出し、ハローワークの方に相談していました。
面接中に「やってしまった」失敗は緊張して表情が固くなってしまいました ⇒ 回数をこなすのみ!

その他

内定が出たポイントは「あきらめないこと」です。私は、正直、あまり器用なタイプではなかったので決まるまでに時間がかかりました。就活は落ち込んだりすることも沢山ありましたが、たまには息ぬきもし、周りの人に悩みを言ったりしながら、また就活をするというスタイルで頑張ってきました。あと、業界や職種など自分の譲れないものを何か一つ持って、それに向かって諦めずに活動することが大切だと思います。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

学校では面接対策に取れる一人当たりの時間がとても短かったのでハローワークに通い、しっかりと面接対策をして頂けて良かったです。また、面接対策だけでなく、悩みもたくさん聞いて頂いて嬉しかったです。ありがとうございました。

★利用したメニュー (就活ゼミ 相談 書類添削作成 面接練習)

広島新卒応援ハローワークの担当者から

面接になると緊張しすぎて上手く話せなくなるTさんでしたが粘り強く頑張りぬきました。「何を質問されるか怖い」と構えずにいたため、書類の見直しをして何度も何度も面接練習を重ね…どんな質問にも、おだやかに笑顔で自分らしく答えられるようになったとき内定を得ました。「本当に頑張れば内定って出るんですね」とキラキラの笑顔で報告下さいました。

T・Tさんの体験記

内定先 (製造・技術)



男性 経済学部 経済学科

◇エントリー数	約30～40社	◇説明会参加数	約25社
◇選考に進んだ会社	約15社	◇OB、OG訪問人数	0人
◇就職活動を意識し始めた時期	3年生 12月頃		
◇活動に向けて動き出した時期	3年生 12月頃		
◇選考が始まった時期	3年生 3月頃		
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生 11月頃		

企業選択・説明会・応募先選定

ものづくりに興味があったため製造業、特に最初は身近と感じた食品関係を中心に選びました。HP、リクナビ、マイナビのサイトや大学の求人票を見るなどしていました。

履歴書・エントリーシート

ESでは大学で学んだことを書きなさいとあり、学業かクラブ等の体験とどちらを書けば良いかわからなかった。そのためキャリアセンター職員の方に相談した。

就職活動を 振り返って

面接・グループディスカッション

面接で印象に残ったことは選考に関係ありませんが「自動車部品っていくらあると思います?」という質問でした。関係ないと言われても予想外だったため混乱しました。また「自分はぶっちゃけ○○な面がある」という質問。対策として自己分析をもっとするようにしました。(性格を見直すなど)

その他

動くこと、説明会に行くだけでも人などを見ることが出来る。また、自分のように面接が苦手でもしっかり声を出し伝える。また失敗したと思っても縁がなかったとあきらめる。周りが内定出しても自分を責めずに自分のペースで動くこと。9月でも遅くない。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

書類はしっかり見てもらえました。おかげで前に書いたものより良いものが出来たためとても良かったです。面接も良い所を多く言って頂き自信がもてるようになりました。親身になって見て頂けたので本当に感謝しています。

★利用したメニュー (就活ゼミ 相談 書類添削作成 面接練習)

広島新卒応援ハローワークの担当者から

1社も結果が出ていないとのことでしたが、初めてお会いした印象は今度受ける応募先に強い意欲を感じました。履歴書(自己紹介書)の添削は学業であれば「何を学んだか」、学外活動であれば「何を目標に苦労したことをどう乗り越え何を身につけたか」一緒にヒアリングしながらまとめて行きました。面接練習は礼儀作法が良くキビキビ答えられ好印象でしたが、「業界の課題、苦手なタイプの対応、最後の質問」について苦労されていたので、質問の意図を踏まえ一緒に考えました。その後トントン拍子に決められたTさんでした。

Y・Dさんの体験記

内定先 (大学職員)



女性 教育学部 人間生活系コース

◇エントリー数	約25社	◇説明会参加数	約5社
◇選考に進んだ会社	約5社	◇OB、OG訪問人数	0人

◇ 活動に向けて動き出した時期	4年生	7月頃
◇ 選考が始まった時期	4年生	8月頃
◇ 就職活動が終わった(内定した)時期	4年生	11月頃

企業選択・説明会・応募先選定

- ・地元広島での就職
- ・長く働ける環境か(結婚や子どもができて)
- ・まずはHP、説明会
- ・店舗やキャンパス(学園祭等)に実際に行ってみた。

履歴書・エントリーシート

エントリーシートで答えにくかった質問は「今までの人生で、何か困難に直面した経験はありますか?また、それをどのようにして乗り越えましたか?」というものでした。どのエピソードをどの様にするべきか悩みましたが、ここで書いた事がその後、履歴書の自己PRにつながりました。

就職活動を振り返って

面接・グループディスカッション

集団面接時「熱意を見せて下さい」と言われ、私だけでなく、他の人も同様に焦っているように見えた。やる気や熱意等は、慣れやその企業の事を知っておかないと、なかなかその場で相手に伝える事は難しいと感じ、面接練習を何度もする事によって、自分に余裕を作れるようにし、相手の目を見ながら話をするようにしました。当初、地方公務員を目指して活動し、良い結果が出ず就職活動をしていました。そのため、「公務員はもう目指さないのか」と聞かれ、上手く答えられませんでした。その後は、相手の企業の方にも失礼な事をしたと反省し、しっかりと答えられるようにしました。

その他

就職活動中は様々な業界、企業で働く社会人の方々と直接見ることができるので、できるだけ多くの業界の説明会へ行き、自分のやりたい事ですり合わせていけば目指す道が見えてくると思います。だからと言って数打ちや当たるではなく、一つ一つの面接、履歴書を大切に活動していけば実りある就職活動になると思います。自分に自信を持って頑張ってください!

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

4年生の8月時点でそれまで目指していた公務員試験で不合格続きで、これから始めて就職できるのだろうかという不安があり自信を失っていました。夏休み中は広島に戻っており県外の自分の大学のキャリアセンターは利用できない中、ハローワークの方々には書類添削、面接練習、相談と大変お世話になりました。大学のキャリアセンターや親、友達に相談しにくいことも本当に親身になって相談にのってくださり、就職活動に前向きに取り組むことができました。本当にありがとうございました。

★利用したメニュー(就活ゼミ 相談 書類添削作成)

広島新卒応援ハローワークの担当者から

来所された当初は、就職活動の再スタートということで活動に対する不安がとても伝わり、これまでの振り返りを一緒に行うことから始めました。書類作成を進める中で、しっかり悩み、自分の強みを再確認し、仕事で活かせる力とのつながりを明確にされたことで、次第に不安を自信へと変えていきました。県外の大学でしたが、帰省時の限られた期間内で、書類添削、面接練習と何度も来所され、前向きに活動に取り組まれたこと、一生懸命さ、熱意が結果につながったと思います。今後のご活躍を期待しています。

H・Mさんの体験記

内定先 (裁判所事務官・一般職)



女性 法学部 法律学科

◇エントリー数	約7社	◇説明会参加数	約5社
◇選考に進んだ会社	約5社	◇OB、OG訪問人数	0人
◇ 就職活動を意識し始めた時期	2年生 10月頃		
◇ 活動に向けて動き出した時期	3年生 11月頃		
◇ 選考が始まった時期	4年生 4月頃		
◇ 就職活動が終わった(内定した)時期	4年生 8月頃		

企業選択・説明会・応募先選定

周囲に公務員志望の友人・先輩が多かったのと、大学で学んだ法律の知識が活かせる仕事だと思いました。公務員は民間就活にくらべて面接のチャンスが限られているため、受ける可能性のある官庁・自治体の説明会にはなるべく参加しました。だいたい秋ごろ(10月くらい)からぼつぼつ説明会が始まるので、各ホームページを確認していました。また、「公務員受験ジャーナル」という雑誌にはさまざまな公務員の仕事や試験の勉強方法についての情報がたくさん載っていたので、役立ちました。

履歴書・エントリーシート

どの試験でも、「志望動機」「今までに力を入れたこと」「自分の性格」という質問は必ずエントリーシートにあった気がします。また、めずらしい質問では、「あなたの仕事を通じての夢を、文字でも図でも良いので表現してください」というのがありました。「志望動機」は単純なようで答えるのが難しかったです。説明会やパンフ等の情報を思い出しつつ、自分の興味のある業務は何か、自分がそこにどう関わられるか?と考えて書きました。

就職活動を振り返って

面接・グループディスカッション

答えにくかった質問は「志望動機」「人生で一番ストレスを感じた出来事は?」「苦手な人はどんな人か?」でした。志望動機は、各試験前に説明会やパンフの内容を整理して、自分はどうのようにそこに関わりたいのか?どのようところに魅力を感じるのか?ということを考えました。また、予想外の質問にも答えられるように、聞かれそうな質問を何十個も予想してそれに対する自分なりの答えを考えるという作業をしました。

その他

筆記の勉強では、自分の勉強スタイルを確立するまでに苦労しました。さまざまな合格体験談を読んで、基本の問題集→過去問レベルの問題集→過去問演習の順に進めることにしました。また、筆記試験が終わるまでは筆記のことで頭がいっぱいだったので、筆記が終わるとすぐに面接(面接カードの作成)に頭を切り替えなければならないのがつらかったです。面接カードが提出できたら息抜きに一人で宮島に行ったりして、気分転換していました。面接カードは鉛筆で下書きしてボールペンで慎重になぞっていました。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

自分では気づかなかった視点や、答え方のヒントを教えて頂きました。また、面接についてわからないことを質問できたので安心できました。面接練習の場数を踏むことによって自信が付き、本番で自分の意見・考えを伝えやすくなったと思います。

★利用したメニュー (就活ゼミ 相談 書類添削作成 **面接練習**)

広島新卒応援ハローワークの担当者から

希望職種に対する明確なビジョンがあり、その中で自身の役割やそれを実行できる資質などの自己分析ができていました。面接練習では想定質問も良く研究されておりました。回答として少しずれ違いのある部分については当方より質問の意図や事例を挙げた説明を加えました。繰り返し練習する事で意図に対する自身の言葉として確立され見事合格されました。

企業選び、仕事選びのポイントは？

やりたいこと

まずは「自分が何をしたいか」を見つけること。興味のある企業へは、説明会に参加し、雰囲気や仕事内容を自分の目や耳で確認をしました。

給与面はあまり意識せず、自分のやりたいことを重視した。

やりがい

やりたい仕事はずっと決めていたので、理想に近づけそうなところとか、これからずっとやりがいを感じられるかどうか。

自己成長

自分のやりたいことができる環境があるか。
自己成長できる環境があるか。

興味・関心

「自分の興味・関心と繋がるか」「長く続けられそうか」の2点。

親近感

ものづくりに興味があったため製造業、特に最初は身近と感じた食品関係を中心に選びました。

安心感

- ・長く安心して働ける企業。
- ・広島が好きなので広島で有名なものを販売したかった。

学びを活かす

専門学校で学んだ事が出来るだけ活かせるような職を意識していました。

能力を活かす

自分の能力を生かせそうな仕事で企業理念が良い企業、人があまり応募していない企業を受けた。

働く意義

まず、自分が将来働く上でブレない軸を決めました。軸を中心に仕事を探し、関連のある仕事を比較することで、働きたいと思えるものが見つかってきます。

社風

リクナビやマイナビの求人やホームページ。
企業の社風を実際に見てのイメージを掴む。

情報・比較

あまり業種を絞りすぎると視野が狭くなるので多くの情報を知ることが大切だと思います。

主に会社のHPと複数の就活サイトを、照らしあわせて分析しました。
会社のHPがない場合は、説明会や大学のキャリアセンターで情報を集めました。



皆さん、自分の能力が活かせるか、軸を決めて選んでいますね。いろいろと情報を集め、自分の大切にしたい事を見つけて下さい！



業界・企業研究は どのようにされましたか？



主にインターネットを活用したが、企業説明会での話も大いに参考になった。
会社にHPがないときは、関連する会社のHPや、関係するWeb掲示板などを見た。

会社のホームページ
ホームページがない場合、合説でもらったパンフレット等を参考にしました。

インターネットや知人から聞いた話では理解できる部分に限界があると思います。少しでも興味を持ったら会社説明会へ行き直接話を聞いたり質問した方がよいと思います。



主に会社のHPやナビ上で研究。
ない場合は説明会でしっかり聞く。



会社説明会の話をもメモして読みかえしたり、企業にアポイントをとって訪問したりした。
他には同業他社のHPや業界の動向サイトを利用した。



病院に直接伺い、
見学をさせていただきました。

インターネットで調べることもありますが、ほとんど大学の先生、ハローワークの方、両親などいろいろな人に聞いていました。

同業他社を調べ、企業の強みと弱みを見つけた。また、ハローワークの担当者視点でも企業研究をしてくださったので助かりました。学生と社会人の視点は違います！



知人や経験者の方から話を聞いた。



先輩方は、実際に足を使って出来るだけ多くの情報を集め、様々な人の話を聞くように努力されています。



エントリーシートについて



印象に残った質問をおしえてください！

あなたが誰かに感謝を表した最も印象的な出来事は何ですか？
もしくは今後感謝を表すとすればどのようにしますか？

「自分が一番輝いているときの写真を貼って説明をしてください」というのがありました。
サークル活動の写真を使いました（軽音楽部でバンドを組みボーカル活動をしている時の写真）。

会社の掲げる目標にあなたはどのように関わることができるか。

目の前にタイムマシンがあったらどうしますか？「過去に戻る気はないし、未来を覗くのはつまらない。今を全力で生きることをモットーにしている」という内容の文章を送り、書類が通過しました。

今のあなたを作り出したエピソードを教えてください。

「苦手な人はどういう人か？」
「人生で一番ストレスを感じた出来事は何？」

10年後どの様な社会人になっているか。

あなたの夢か目標は何ですか？
あなたを一字で表すと？

あなたの仕事を通じての夢は何ですか？

あなたを芸能人でたとえると？



質問内容は異なりますが、
いずれも
①あなたがどんな人か、②
当社で将来どう活躍したい
と考えているのか？
を知ろうとしていますね。
自分の強み、PRとつなげ
て伝えることがポイント。
誰かに相談するのも一つで
す。



こたえにくかった質問は？また、その後の対策は？

「あなたの夢か目標は何ですか？」この質問を就活を始めたばかりのときに受けた時にはどうしても思い浮かばず、学校のキャリアセンターに相談しても、うまく書けませんでした。そのため、会社説明会で「5年後、10年後どうなっていきたいとお考えですか？」と質問し、それをふまえて書くようにしました。

最近のニュースで、周りの人とは異なった独創的な意見を持っているものはあるか。

面接の際にアピールしたいことを3つ簡潔にご記入くださいという質問です。
3つのエピソードを用意しそれらのエピソードに見出しをつけるように記入しました。

あなたを一言で表すキャッチコピーとその理由をお書きください。
元々考えていた自己PRを踏まえ、自己PRの内容からふさわしい言葉を連想した。

大学で学んだことを書きなさいとあり、学業かクラブ等の体験とどちらを書けば良いかわからなかった。
そのためキャリアセンター職員の方に相談した。

「〇〇職を希望する理由・〇〇職としてなりたい姿」が答えにくかった。
具体的な業務内容に踏み込むよりは、自分のセールスポイント絡めて答えるようにした。

あなたが今までに受けた最高のサービスとはどのようなものですか？
→日常生活での何気ないことでも誰かに感謝をしたこと、私も見習いたいと思った出来事をノートに書く対策。この企業の経営理念を読み、自分自身と重ねあわせました。

面接について

印象に残った質問をおしえてください！



「関係は良好だが取引額の少ないB社と取引に苦勞するが額の大きいA社があり2社と約束時間が被ってしまった。(先に約束したのはB社) あなたはどちらを優先するか」 (金融)

ホヤ
アツ

長期的な利益か、目先の利益か？

「ひとつひとつの商品の額は大きいがそれをお客さまに販売する時にどのような気持ちで対応するか」 (進物・接客)

ホヤ
アツ

日頃から、相手のニーズや価値観を大切にし、信頼が築ける姿勢を心掛けたい。

「あなたはどこへ旅行に行きたいですか？ また、何を準備しますか？」 「店舗見学はしたことありますか？」 「カウンターセールスでの強みは何だと思えますか？」 全ての返答にストップウォッチを使い何分以内にと指定されたので短時間で言いたいことをまとめることが大変でした。

ホヤ
アツ

知識を持ち、瞬時に判断、対応できるか？ 示したい。

「『実は私〇〇なんです！』って事があれば教えてください」

ホヤ
アツ

素や意外性を聞く質問。

「私たちに、何か豆知識を教えてください」という質問。学生生活をふまえた上での経験とコミュニケーション能力が問われる質問で、全くの予想外だったので焦りました。サークル活動(鉄道研究会)での経験を話しましたが、結局落ちました・・・。

ホヤ
アツ

自分なりのひらめきやハツとするものを答える必要有。

「あなたがもし採用されると、この病院に対してどんなメリットがあると思えますか？」

ホヤ
アツ

志望動機、自己PRを聞く質問。

「あなたが学生生活の中で学んだことを一言で言うとなんですか？」

ホヤ
アツ

自己PRを聞く質問。一言では難しいが、一言と言われているので「一言で」答える必要有！

「あなたが誰にも負けないことは何ですか？」

ホヤ
アツ

努力してがんばったことを伝えたい！

「今まで一番辛かったことは？」

ホヤ
アツ

“自己PR”そのもの。

「友人は何人いるか？ また親友はどんな性格か？」
「父と母、どちらが就活を応援してくれているか？」

ホヤ
アツ

素直にこたえたい。人数に関わらず人と関わると伝えられれば良。

「アルバイト(経験)の中で誰にも負けないところはありますか？」
「スポーツはしますか？」 「チーム内でのあなたの役割は？」

ホヤ
アツ

体を動かしているか？ 体力は？ を知りたい。また、チームスポーツでは自分の役割やどのようにチーム貢献しているか。

「あなたを食べものにたとえると何ですか？」 という質問です。自分の人柄をアピールできました。

ホヤ
アツ

正解はない。意外な質問に対して、理由付けをして的確にこたえられるかを見られている！

「あなたを都道府県に例えると、何だと思えますか」

ホヤ
アツ

専門以外にも幅広く関心を持つと Good。

(デザイン系の会社で) 「絵を描くことやデザイン以外で好きなものは何か？」

ホヤ
アツ

正直に答えよう。

卒論テーマが宗教関係だったためか、「お経は読めるかどうか」を聞かれた。



質問を工夫し、あなたがどんな人なのか？ 仕事に役立つ何かをもっているのかを見ようとしていますね。どうしてこのような質問をしているのか、考えて…
質問からずれないで答えることができるかも見られています。



面接について

聞かれてこたえにくかった質問、またその後の対策



他社の選考状況を聞かれて、ある会社を辞めたことで**どうして辞めたか**聞かれたこと。「**選考前に辞退することはできたのではないか**」と言われ返答に困った。「私の考えが甘いと思い反省しています。」と答えた。素直に反省していることを伝える姿を企業は見ていたのだと思います。

「**なぜ4年生の6月なのに、1社しか受けていないの?**」正直に、大学の単位が不足していたと答えました。

嫌なことを聞かれても正直な姿勢、加えて、どうしてそのようになったか、何を反省しているか伝えられるとより良い。これからどうしたいか示せるとより前向きになります。

「**キャリア設計を、入社後1~3年を初期、3~7年を中期、それ以降を後期として教えてください**」という質問です。⇒何歳まで働きたいか具体的に考えておくことが対策になると思います。

会社で何をしたいか、ステップアップをどう考えるか?
志望動機を問う質問。職種・企業研究必須。

「**大学生生活に点数をつけるとしたら?理由も合わせて**」⇒自分なりに振り返って、満足していること後悔していることを頭に入れておく。

考え方や価値観が知りたい。

「**うちが内定を出したら就職活動を終えるか**」という質問。第一志望ではなかったので答えにくかった。「いつ終わるか考えてない」と答えると、「**うちから内定を出しても就職活動を続けるということか**」と圧迫ぎみに聞かれた。

個人個人の状況にもより、第一志望と答えるのが難しいときもありますよね…相談で一緒に考えていきましょう!



「**マラソン大会主催のリーダーになった、やらなければならないことを順序立てて言いなさい**。」⇒家に帰って改めて自分で考えてみる、キャリアセンターの人に聞く。

リーダーシップを取れるか?リーダーの役割を理解しているか?その回答から、戦略型か戦術型か…など適材適所の判断材料とすることがあります。

「**アルバイト中に、何か成果を挙げたことがありますか?**」という質問。

当初はうまく答えられなかったが、後に新人教育の担当経験を答えるなど、自分のやってきたことを広く思い起こして答えるようにした。

自己PRのこと。
具体的に深く掘り下げられると良い。

自分の**長所**を具体的に述べることができず、自己PRなどの質問にはなかなかうまく答えられませんでした。⇒エントリーシート同様、ハローワークの方に丁寧に指導していただくことで対策を行いました。

長所は“性格的な特性”、PRは“経験を踏まえた行動特性”です。

自分は**ぶっちゃけ〇〇な面があるという質問**。⇒対策として自己分析をもっとするようになりました。(性格を見直すなど)

素や意外性、伸びしろや可能性などいろいろと引き出したい!



答えにくい質問は、素直に受け止めると同時に、これからの意欲を伝え、今の自分を見てもらえるようつなげていくとよいですね。
自分の強みやビジョン等、事前に整理し準備しておく、答えにくい質問が出てもしっかりと対応できるのではないのでしょうか?ハローワークでは“就活ゼミ”や個別相談で相談に応じています。



面接で「やってしまった」失敗は？

ある試験で志望順位を聞かれて「**第三志望です**」と言ったこと。失礼だったと思うし、志望順位は面接を受けていく中で変わる可能性もあるのだから、もっとまろやかな言い方にすればよかったと思いました。その後の試験では、「○○とここが**第一志望**です」「**第一志望群**です。」などと答えるようにしました。

ポイント 個人個人の状況にもより、第一志望と答えるのが難しいときもありますよね…相談で一緒に考えていきましょう！



同時に何社も受けていた時期があり、**志望動機などが整理**つかなくなってしまったときがあった。

質問に対して答えを導くエピソードを決め話し始めていたら、**質問の答えになってない**ことがありました。→返答をしている途中で気づいたので、最後に「○○（質問内容）の場合、○○（結論）します。」という言葉でしめました。

うちが内定でしたら就活はやめますか？
うちは**第一志望**ですか？
→「**まだ続けます**」の返答（をしてしまった）

ポイント 「質問の意図を考え、まず結論」を意識化して簡潔に話せるようにしておくによりGood！

なぜやりたいのかと言われてうまく言えず**ダメ出し**されました。その後業界研究+エピソードも考えるなどをした。

伝えたいことがあり過ぎて話がまとまらなかった。

想定外の質問が来るとよく**無言**で考え込んでしまうことがありました。とにかく黙ってしまうのは最悪のパターンだと知り会話を途切れさせず質問に答えるよう努めました。

ポイント 自分の強みをどう生かして働きたいか？事前の自己分析と企業研究を。また、第三者に聞いてもらえる面接練習が効果的！



緊張で少し声こが小さくなり**表情**が堅かくなったこと。少し大袈裟おごなくらいに声、表情を意識した。

自己PRを簡潔に済ませようと思ったが、「**短い、それだけ？**」のような対応をされ、自己PRを続けた。

敬語が緊張してうまく言えなかったことです。

頭がままっ白しろになって沈黙。→言いたいことのワードを準備しておく。

ポイント 日頃から習慣化しておく心安やす心こころですね。

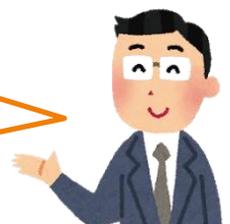
「最後に何か質問はありますか？」というところで**何も聞かずに帰ってしまった**こと。後の面接では、ある程度聞き取ったことが分かった場合でも、別の疑問点をつくるようにした。

「えっと」などを**最初に言う癖**がありました。面接官から質問されて、「はい、私は～」と答えるように変えました。

コートこーとを脱ぐぬくタイミングを逃にがしたこと。面接室で**あわてて**しまいました。



“あるある”と思ひ当たる人も多いのでは？事前の準備と練習が必要です。ぜひハローワークの個別相談を活用ください！



グループディスカッションについて

どんなテーマがありましたか？

フリーディスカッション型

- ・仕事のやりがい
- ・社会人に必要な要素は何か？
- ・仕事ができる人間とは
- ・来年から就活解禁が遅くなるが後輩にどんなアドバイスをするとよいか
- ・「大学の“ブランドカ”とは」と、どの様にしてそのブランドカを作るか
- ・食品工場でのマスクと帽子の意味
- ・10年後の自動車業界
- ・SMAPのメンバーで、それぞれプランナーとサービスリーダーに似合う人を決める
- ・調理場の責任者の立場で、パートの調理員のミスが分かった場合の対処法
- ・人口の減少する日本でどう労働力を確保するか
- ・企業説明会をするにあたってアピールすること
- ・男性の育児休暇をどう思うか

戦略立案型

- ・もし働くとなったときに会社のCMに誰を起用するか
- ・自社の商品をさらに売れるようにするにはどうするか
- ・より広く自社製品を広めるには？
- ・旅行会社創立200周年の記念旅行プランは何にするか
- ・機内で海外のお客様に日本のおもてなし文化を伝えるにはどうしたらよいか
- ・交通事故を減らしていく上での今後の対策
- ・もしも宿を作ったら？

優先順位型

- ・社長、社員、顧客等の優先順位
- ・新入社員に必要なスキルは？（コミュニケーション能力、責任感など複数の能力から優先順位をつける）

チームワークゲーム型

- ・店舗のレイアウト

ディベート型

- ・これからの社会保障制度の在り方について、低福祉低負担と高福祉高負担のどちらが良いと思うか。グループで意見をまとめること
- ・新聞はとった方がいいか、またはとらない方がいいか？



実際の仕事をイメージしたテーマや価値観や考え方を問うテーマ等様々ですね。日ごろから自分の頭で考え、意見を述べ合う習慣をつけておきましょう。もちろん入念な企業研究も欠かせませんね。



グループディスカッションについて

担った役割、準備、コツやポイントなど

グループディスカッションのテーマの多くは、最近のニュースなどの話題に基づくものが多いため、日常においてテレビや新聞などで、気になるニュースの内容をノートに記録する作業をかかさず行いました。また、記録したものを本番の議論で簡潔に述べられるように、練習するなどして対策を講じました。



「コツやポイント」とかではなく、自分の思いや考えを素直に喋ることだと思います。面接官も人間であることを忘れないで欲しいです。

一度に多くの事を進めるのが苦手だったので、役割には立候補しなかった。

意見を言う時に手を挙げてから言うと、意見をまとめやすい。みんな割と自由にしゃべり始めるので、司会がいる時にはこれを前提に議論を進めるといいかもしれない。

数回練習をして、本番では選考を意識しすぎず、話しやすい雰囲気づくりを心掛けた。

笑顔でハキハキと話し、グループ全員で話し合うように努めた。役割も自ら進んで立候補した。積極性と協調性の意味を理解し動いた。GDで落ちたことはなかったです。

自分から発言するようにしていました。「～はどうですか?」「～しましょう」など気になったことは提案するようにしました。あとは“笑顔”で話しやすいようにしていました。

無理はしないこと。自分ができることを一生懸命やって（自分は話を聴くこと）。話に参加しないのは論外。

学校やハローワーク主催のGD講座に積極的に参加して下さい。

同じ公務員講座を受けていた仲間と何回か練習しました。事前にテーマが与えられていたので、毎回同じテーマで練習し、議論の進め方を毎回変えてみたり、司会も毎回交代しました。「意見が対立したら、なんとかグループとして一つの結論を出すこと」と「時間を区切って議論を進めること」の二つを意識しました。本番では司会になりましたが、司会以外の方がむしろ積極的に意見を出していて、司会はそれをまとめる感じでした。



いろいろ参考になる意見がありますね。ポイントは“自分らしく”。自分の長所が一番活かせる立場でディスカッションに参加しましょう。そのためには“自分を知ること”が大切。自分を知った上で、ぜひセミナー等に参加して様々なパターンを試してみてください。



印象に残っている人事担当者の言葉

「少しは緊張がほぐれたでしょう」と言われ、配慮していただいていることをありがたく思いました。

オンとオフをしっかりと分けて仕事をする。

失敗は自分の成功につながる。失敗してもどう次につなげていくかが重要だと思います。

どんな会社でも明るさと誠実さが大切です。

多数の応募があり、身を削る思いで書類選考を行い、今回皆さまとお会いしていますと言われたこと。

立場が上がるにつれて「孤独」になっていく。それに負けない強さが必要。

「人見知り」は自信の無さの表れ。少しずつ自信をつけていくと良い。

これから長い社会人生活が始まるわけですから、自分に合うかどうかは大事です。



言葉はありません。ただ、学生をきちんと見てくれていることは感じました。

今、内定を頂いた会社の人事部長の方から「うちは文系でも研修でサポートします。やる気・チャレンジ精神のある方はだれでもOKです」と言われた。自分の中で志望度が大幅に上がりました。

(最終面接の前に) 自分の思い、やる気を伝えられるのは、泣いても笑っても今日が最後だから、思いつきり自分を出して来てください！

(集団討論後の個人面接で) 集団討論は自分は何点だったと思う?と聞かれたこと。

「どうせ働くなら楽しい会社のほうがいい」という言葉。



人事担当者も真剣に応募者と向き合っている様子がわかりますね。



選考で特にアピールしたところ

事務職を希望する場合、アルバイト経験から、気遣いが得意なこと、協調性があることをアピールしました。

目標に向けてコツコツと努力することや任されたことには手を抜かずやりとげること、仕事の軸として人の信頼を大切にすることをよくアピールした。

やはり長所です。長所と業務内容を結びつけ、私には何ができるか伝えました。

音楽を続けてきたことで得た忍耐力と演奏会運営で得た気配り。人の目を引き、印象に残るチラシ作りや演奏会に来た人が見やすいプログラム作りをしてきたことなど。

最後までやりぬく、まじめさ。
(誠実さ)

自分の強みが仕事にどう活かせるかということ。

ハキハキしたところ。

周囲の様子を見ながら行動できる事。

体力があること、粘り強いこと、アルバイトでの強みや学んだこと。

営業を希望していたが、営業が大変な仕事だとしつこく言われたので、それに耐える努力ができると伝えた。

持ち前の積極性と明るさを態度で表し、根拠となる単位互換制度や留学、アルバイト、学内活動についてアピールした。とにかく自分自身が持っている経験、特技はいつでもどこでも答えるようにしていた。

部活で組織活動を頑張ったこと。

研究ができること、応用的な分野も勉強していることをアピールしました。

日々の生活やインターンシップ経験から、物事に対して地道に取り組むことが好きだと気がついたので、「何事もコツコツ取り組むことができること」をアピールしました。

ここで働きたい！っていう思いだけをアピールしました。その為に今まで何をどう頑張ってきたかとかも伝えました。

専門的な技能と発想の柔軟さ。

共通するのは、“自分の強みが、応募先の企業で活かせる”と伝えている点です。会社のニーズや仕事に必要な能力を理解したうえで、自分の強みを裏付ける、具体的な経験・エピソードを用いると、聞き手（読み手）がイメージしやすくなりますね。

就職活動中に気をつけていたこと



自分が「したいこと」だけでなく「できること」を探すこと。

自分のペースを見失わずにやること。

当たり前かもしれませんが、書類はきれいな字で書くこと。面接のときは視線が泳いでしまいがちだったので、相手の方を集中して見るよう心がけました。



学業と、就職活動、アルバイトについて計画性を持ち、時間管理を行っていた。



姿勢と言葉づかい。疑問はほったらかしにしないで連絡や質問をまめにしました。

スケジュールの確認と、体調管理。

ストレスを溜めないこと。SNSの利用は避け、誰でも見れる投稿は企業も見られる恐れがあるので過去のものも消しました。

パソコンや携帯のメールをチェックすること。新しい求人が出ていないかのチェックをすること。



息抜きをする。アルバイト先の人とご飯に行ったり、友人とカラオケに行ったりしていました。

選考で落ちたからといって焦らないこと。就職活動だけに専念せず学業やアルバイト、趣味などバランスを保ち良いリズムを作ること。

服装は常にチェックしてきれいに整えておくこと、面接で笑顔をつくることを気をつけた。

説明会や面接の会場に時間に余裕を持って着くようにした。早く着き過ぎた時は、散歩しながら自己PRをつぶやき練習。



身だしなみ、挨拶など基本的なこと。



くつみがき。



第一印象を左右する身だしなみ、スケジュール管理、丁寧な書類作成など基本的なことを当たり前に行うことが大切なんです。



今だから思う… やっておけばよかったこと



もっと早くから真剣に取り組んでいたらと思いましたが、ただなんとなくやるのではダメだったと反省しました。

SPI
筆記

筆記試験の対策は3年生の夏ごろから始めておくべきでした。また、学生生活で思い出をたくさん作っておくべきでした。



最初から業種を絞らず、広く見ておくべきだった。

SPI
筆記

一般常識よりSPIの方がよく出たのでその対策をするべきでした。



表現や言語の多様性を磨く意味でも、本や新聞を前から身近にしておけば良かったです。

SPI
筆記

早くからSPI等の筆記対策をする。結構忘れたところが多く、時間制限もあるので、筆記を甘く見てはいけなかったと思った。



会社説明会にもっと参加し、人事担当者や職場の社員の方々とお話する機会を作り、コミュニケーション力を養えば良かったと思います。

自己
分析

もっと早く自己分析や書類添削をしておけば良かったと思いましたが。書類添削をしてもらってすぐに内定が出たので。



ハローワークに就活を始めた時点から通っておけば良かったです。

書類
対策

早いうちに、誰かに面接練習や履歴書などの添削をしてもらってから会社を受けるべきだった。



面接会場に向かう途中、履歴書の間違いに気づき、書き直す時間も無かったため、訂正印を押した履歴書を出す事に。前日までにしっかりと確認しておくべきでした。

書類
対策

面接
対策

書類
対策

ハローワークの職員の方などに履歴書を見てもらうなどしておけば良かった。大学の求人ももっと見ておくべきだった。

面接
対策

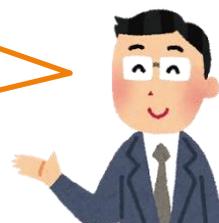
早めに面接対策に着手すれば良かったです。がっつりでなくとも、面接対策本を勉強の息抜きに読んだり、どんなことが試験で聞かれるかを何となく調べてみることは大事だと思います。また、第一志望の面接が早かったのと、面接が苦手だったので、筆記試験が忙しくなる前に1度でも練習をしておいたら良かったかも…と思いました。

面接
対策

早めにハローワークに来て面接練習をしておけば良かったこと、エントリーのし過ぎで勉強時間が1日しかないこともあったのでスケジュールの管理をもっとしておけば良かったです。



“もっと早くしておけば良かった～”の声が多いですね。筆記、自己分析、書類・面接対策、今どこまでできていますか？



就職活動を振り返って・・・

書類作成、面接対策など苦労した点を教えてください。

専門職のため、何よりも**実技試験対策**に力を入れました。
より早く、より質のいいものを作れるようにしました。

自己PRに苦労しました。履歴書を書くときに思いつかないのでいつも最後に書いていました。自分が**大学生生活でどんなに頑張ったか何が得意なのか**しっかり自己分析することが必要だと思いました。

何よりも**履歴書が大変**でした。ハローワークの〇〇さんにずっと面倒を見て頂きました。
面接は特に対策はしていません。自分の想いをまっすぐ伝えてきました。

自分が会社に対しアピールできる**ところはどこなのか**を探すこと。応募書類の一字一句や面接での一挙手一投足は全てがアピール材料になり得る。そのため、人が驚くような**アピール材料がなくても**、アルバイトや大学などで些細な事や、言葉遣い、目の配り方などちょっとした言動も**アピール材料**だと思って利用した。

履歴書の『**志望動機**』や『**学生時代に打ち込んだ事**』についての記入欄で、何度も添削や修正を行い苦労しました。しかしそれらを繰り返した事により、書類を書く力が上達したと、手ごたえを感じているので、自分自身の経験になったと思います。
面接において**コミュニケーションが、上達せず苦労**しました。しかし社会に進出し、ビジネスをする上で、コミュニケーションは欠かせない物であるため、上達出来るように少しずつ改善していきたいと思います。

自己分析と、**履歴書を書くこと**。履歴書は失敗できない緊張ときれいな字を書くことにプレッシャーを感じて、とても時間がかかった。

書類（主に履歴書）の作成が多すぎて**ギリギリ提出**になることが多かったことや面接でうまく自分の書いたことが言えなかったこと等、失敗が多かった

業種によってアプローチが変わるので**動機以外も企業に合わせて文章を作成**しなければならないこと。履歴書の小さな枠に伝えたいことを要約する難しさを感じました。

多数企業を受けている際の**書類作成、面接対策は時間が取れず大変**でした。

業界によっては**全身写真、顔写真**をエントリーシートに貼付しなければいけなかったことに苦労しました。

エントリーシートを書き始めたころは自分自身の**アピールポイント**を見つけ、**エントリーシート記入の型**となる文章を決めるのに苦労した。質問には自分の感想や経験をただ述べるのではなく、何をアピールすることを目的としてどの経験を書くのかを慎重に吟味した。
面接ではどんな質問をされてもいいように面接で使える経験などをあらかじめいくつか選んでいたのを踏まえて話せば特に苦労することはなかった。

志望動機などを考える時、一文が長くなってしまふことです。**面接でも、伝えたいことをまとめて話すことが難しかった**です。

私が一番苦戦した点は、「**言葉づかい・言語**」です。面接で重要となってくる言葉づかいですが、**クセや緊張などで誤った表現**をしてしまうこともありました。また、面接や企業へ送る資料へ記入する際、**言語の多様性に欠けていた**ので、辞書とにらめっこでした。

自己PR等を面接で話す際、**言葉を思い出すために目が泳ぐ事**が多く、それを改めるのが大変だった。

人と話すのが得意ではないので**面接練習に苦労**しました。

私は**話すのが苦手**で面接が大変でした。また、最初のころは**研究がたりずより苦労**していました。また、なにより9月になっても**内定が出ないことに強いあせり**を感じたところが自分の中で辛いと感じたことです。

面接が始まるととにかく**時間が惜しくなる**ので、履歴書は書き溜めしておいた方がいい。

面接ではいつも**緊張**してしまうこと。

面接での質問に**旨く答えられなかった**ことや自分の**長所や短所のアピールの仕方が良く分らな**かった。

自己PRを作成するのに苦労しました。最初、**(面接で)どのような質問をされるのか全くつかめなかった**のですが、ハローワークできっちり面接対策をやって頂いたおかげで**コツ**がわかりました。

- 
- 1 学生生活での経験、体験で身に付けた強みを、仕事に活かせる能力として自分流の表現をすることが重要です。
 - 2 いままでの取組を通じ、苦労や工夫を言葉にすることから始めると自分だけの強みが見えてきます。
 - 3 いままでの自分を振り返り、自分の強みを探す宝探しが自己分析です。焦らず、諦めず、粘り強く自分を信じて始めよう。



おすすめ

就活グッズです！

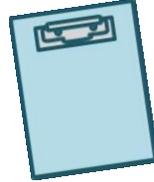


小さいノート・・・メモを書くため、ルーズリーフよりかさばらない。会社を一括で見直せる。



手帳は必ず用意したほうがいいです。道に迷わないようGoogle Mapsというアプリがお勧めです。

ノート 気軽に使えるように小さめ。



大学でもらった就活用のスケジュール帳。企業シート、エントリーリスト、就活マニュアルが載っていて便利でした。

バインダー。



エントリーシートのサイズに合わせ0.7mmと0.5mmの太さのボールペンを用意していたら、とても便利だった。

見本となる履歴書が一枚あると、履歴書作成がスムーズにできました。



時計。グループディスカッションで時計をちらちら見て、時間管理できることをアピールできます。



キシリトール系のもの。口がスーとして緊張しているときよかった。



「ケープ」…前髪を固めるのに使いました。薬局の方に聞いてちょうどいい固さのものを買いました。



グッズかどうかかわからないが、遠くの会社はLCCを使うと安上がりで行けて便利。



リクナビ スマホアプリ。スケジュールリングやメールチェックをしやすかった。



他にも…就活生同士で情報交換し、思わぬ便利グッズに出会えるかも。



後輩へのアドバイス・内定のポイントなど

就活は終わってみれば、あっという間です。自己分析とSPI対策は今からしましょう！必ず必要です。黒髪にしないといけないとかメイクは薄くしないといけないとか、お祈りされて涙を流したり、悔しい思いもたくさんしました。だけど、今となってはあの半年こそが社会人への試練なのだと感じています。良い意味で周囲の人を頼りましょう。自分に負けないでください。皆さんが納得のいく就職活動をされることを心より願っています。

就職活動は大変でいやになることが多いと思うけど自分のやりたい事や夢を重視して仕事を探した方がよいと思います。

適当に数多く選考を受けるより自分のしたい事をしっかり考えて企業を絞って受けるべきだと思います。困った時は親、ハローワークの人に相談！

とにかく明るく、自分の素を出せばいいと思う。

内定が出た企業では自分的にはダメだなと思えるような面接内容だったのですが、自分の真面目さや人のサポートをしていきたいという思いを評価され内定を頂きました。なので、自分の強み・思いを正直に企業に伝えれば、必ず理解して頂けるところがあるので、それまで諦めず頑張ってください。



とりあえず、笑顔！かな。

私は勉強が本当に出来ませんが、自分の想いを相手に伝えることは誰よりも自信を持っています。内定を頂けたのは、そういった面を評価してくださったのだと思います。何か1つ、周りに負けない武器を作って、自信を持つことが大切だと思います。

内定が出たのは周りで支えてくださった方々のおかげです。公務員試験は、教養・専門・論文・面接などさまざまな内容の試験があるので、行き詰まったら一人で抱えこまず、身近な人や機関に相談することも大事だと思います。また、面接も筆記も、時間が足りないという人が大多数だと思うので、完璧でなくとも何とか帳尻が合えば大丈夫です。週に一回くらいは息抜きをしつつ、頑張ってください！

早めに行動に移すことを勧めます。その為にも皆さんには日頃から体調管理に気をつけて欲しいし余裕を持って就職活動を楽しんでください。

諦めないことが大事だと思います。周りの人の内定に焦り、始めに内定を頂いた企業に決めかけましたが、続けて自分より合った企業の内定を頂くことができました。



先輩たちが送ってくれたエール、しっかり活かそう！！



実際に就活を行って、自分一人の力でやることは難しいということを学びました。学生のうちに勉強、アルバイト、サークル、旅行など、興味のあることにどんどん取り組んで、自分の引き出しをたくさん作ってください。就活では、いろいろな方からアドバイスをもらって、自分らしさを出さることができる会社を見つけてください。

気負いすぎずに。

8月という遅いタイミングで内定をもらい、つらかったけど、やめなくてよかったと思っている。諦めなければ、自分に返ってくるということがわかった。

9月頃からハローワークに通い本格的な就活を始めました。履歴書1つにしても添削してもらったり、面接練習をして頂いたりすると、本番に臨む時、春に活動していた時よりも、格段に落ち着いて動くことができました。

自分を支えてくれる人たちのためにも、とことん頑張りましょう。

とにかく最後まで諦めずがむしゃらに、自分が納得するまで、就職活動をして頂ければと思います。諦めず地道に活動を続ければ、必ずご縁のある会社から、内定を頂ける日が来ると思います。

早くからハローワークは利用すべき。

動くこと、説明会に行くだけでも人などを見ることが出来る。また、自分のように面接が苦手でもしっかり声を出し伝える。また失敗したと思っても縁がなかったと諦める。周りに内定が出ても自分を責めずに自分のペースで動くこと。9月でも遅くない。

素直に興味もてる業務だったからこそ、応募書類の作成や面接対策などがスムーズに出来たのだと思う。企業への志望動機がうまく作れなかったり、面接で会話が弾まないなど、うまくいかないと思ったら、一度自分のやりたいことや好きなことなどを見つめ直してみることも大切かもしれない。

なぜ内定が出たかは分かりません。ただプレずにはやっていけたと思います。その中では人との関わりが大きく影響しているので、これからも精一杯やっていこうと思います。

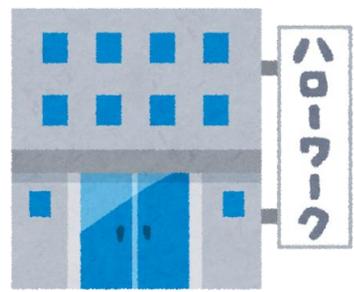
就職活動中は自分としっかり向き合ってください。頑張れば必ず結果が出ます。後は焦らず自分のペースでやっていくことがポイントだと思います。卒業までに内定が出ればいいんです！！頑張ってください。



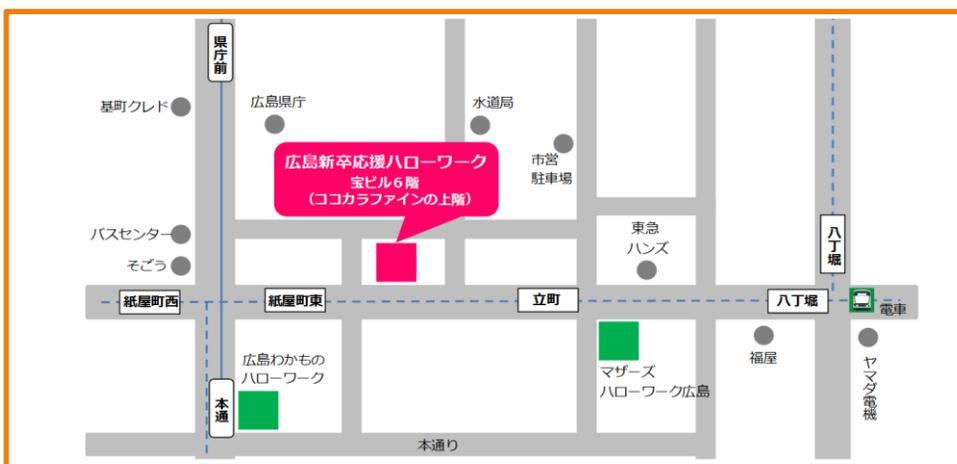
うまくいかないのは何故かを考えて対策することが大事ですね。そのことが成長につながると思います。自分が気付かないこともあります。そういう時は相談しましょう。あきらめない気持ちが結果につながる！自分に自信を持って！！



ハローワークを利用した きっかけを教えてください。



- 学部の合格体験談で面接練習のためにハローワークを利用したという先輩がいらっしまったため。私も面接練習でお世話になりました。
- 大学の先輩や先生に勧めていただきました。
- 夏になり、もう求人がないと思ったため。
- 大学には地元の求人がなかったからです。
- とにかく就職活動を焦っていたので。
- 書類添削 面接指導。
- 求人が少ないので少しでも情報が欲しかった。
- セミナーがあったからです。
- 医療事務系の仕事を探し、就職相談をするためです。
- 興味を持った会社がハローワークでのみ求人を募集していた。
- まずい!と思ったので、相談から始めました。
- 新卒応援ハローワーク主催の合同面接会に参加したことがきっかけです。



ハローワークを利用して良かった点を教えて下さい！



些細なことでも親身になって相談に乗ってくださいましたし、電話やメールも下さりとても励みになりました。またマイナビ・リクナビ等の大手就職ナビではない中小企業を見つけることができ、内定へつなげることができました。



ハローワークに行くまではイマイチ就活で何をすればいいのかわからず落ちてしまったのかわかりませんでした。相談しているうちに自分の欠点が見えてきて以前よりも集中して取り組むことができました。色々とお世話になり感謝の気持ちしかありません。



面接がうまくいくようになった。



書類では1時間近くしっかり見てもらえた。おかげで前に書いたものより良いものが出たためとても良かったです。面接も良い所を多く言って頂き自信がもてるようになりました。総合で2つとも親身になってみて頂いたのは本当に感謝しています。



担当者の方に親身に相談に乗っていただきました。また、小論文対策は大変ありがたかったです。



自己紹介書の添削や面接指導などで、見えてなかった自分の良いところ、悪いところ、アピールポイントなどが分かったこと。



主に面接練習をさせて頂いた。毎回何かしらアドバイスをいただいて、自分の気付かなかった点や深堀が足りなかった点を気づかされ、少しずつ面接に対して自信が出来ていったと思いました。



悩んだ時自分一人で完結させていたが、話をさせてもらって楽になった。行動の起点にさせてもらいました。



面接練習で場慣れすることができ、自己分析することで自分の良いところに気づくことができました。事業所研究もして実際に企業を訪れて社風を感じる事ができた。



学校のキャリアセンターや、就活サイトなどではない求人が見つかります。また、気になった求人があれば、すぐ企業と連絡をとっていただけました。



担当の方が企業研究をしてくださり大変参考になったこと。本番直前まで模擬面接もしてくださりモチベーションの高いまま選考を受けられたこと。感謝しています。



履歴書添削や面接のご指導頂いた事が、良い経験になりました。面接に臨む上での心構えが出来たり、内容のしっかりした履歴書をすばやく作成する事に、大いに役立ちました。特に志望動機などをまとめて要約するテンプレート方式は、自分の考えの整理を兼ねることが出来るので、面接対策にもなり、画期的な考え方だと思いました。



自分の言葉でうまく説明できるようになったと思います。また真剣に就職活動に取り組めました。書類添削をしてもらって面接で「素晴らしい履歴書ですね」と褒められたのでとてもうれしかったです。



書類作成や面接練習において、相談やセミナーをして頂き、対策や試験本番でも助かりました。ハローワークの方で、自分に合う求人をピックアップして頂き、またそこから企業に応募させて頂いた事に、深く感謝申し上げます。



安心感。担当の方がすごく親身になって相談に乗ってくれました。



ハローワークでは、気づかなかったあなたの行動特性を見つけるお手伝いをしています。仕事に活かせるあなたの魅力を一緒に探しませんか？



広島 新卒応援 ハローワーク

大学・短大・高専・専修学校など
◆新規卒業見込者の方
◆既卒3年以内の方



さまざまな支援であなたの就職をサポートします!!

自分を 知る

●職業適性検査の実施!
(VPI・GATB・レディネス
キャリアインサイト
OHBYカード)

●相談しながら自己分析



相談

●どんな不安も相談!
●個別支援プログラムで、
あなたのペースで個別に
計画的な 就職支援もできます!



情報を 集める

●全国各地の求人情報の検索!
●求人選び～情報提供!
●事業所セミナー開催!



応募

●職業紹介
●合同就職面接会開催!
●職種別面接会・サポート選考会開催!

準備・ トレーニング

●書類対策・面接対策・マナー対策
グループディスカッション対策
のセミナー随時開催!
●個別に書類作成のお手伝い!
●ES・履歴書・職務経歴書・小論文
等の添削!
●面接のトレーニング!



ジョブサポーターにご相談ください!

「どこから活動を始めていいかわからない」
「自分のやり方でいいのか不安」
「頑張っているのにうまくいかない」など、
どんなことでも構いません。
ジョブサポーターがあなたの就職活動をお手伝いしますので、気軽に相談してください。

広島新卒応援ハローワーク

〒730-0011

広島市中区基町12-8 宝ビル6F

TEL 082-224-1120

FAX 082-225-0381

■利用時間 月～金 9時30分～18時00分
■休日 土・日・祝日・年末年始

